

平成 27 年京都臨床細胞学会総会時幹事会議事録

■ 日 時 : 平成 27 年 2 月 22 日 (日) 11 時 00 分～12 時 10 分

■ 会 場 : キャンパスプラザ京都 5F 第 1 講義室

■ 議事内容

1. 平成 27 年度総会に向けて (資料)

① 平成 26 年事業報告

② 平成 26 年会計報告

③ 平成 27 年事業案

④ 平成 27 年予算案

⑤ 規約変更について (名誉会員)

- ・ 事業報告・決算報告、事業案、予算案については承認
- ・ 規約変更について、名誉会員制度を規約に盛り込むことが目的であるため、本会への貢献と年齢の条項以外の細かな取り決めは「なし」とする

2. 第 32 回京都民医連中央病院「細胞診教育セミナー」の後援依頼 (別紙) →承認

- ・ 2014 年度 : 3 名が細胞検査士資格認定試験に合格した

3. その他

- ・ 子宮の日の活動に対して、本学会から 5 万円の補助金が支払われる
- ・ 現在は手弁当と寄付を募って活動をしている
- ・ 平成 28 年度から予算を増やすことを検討する

<第 41 回近畿連合会学術集会実行委員会>

1. 決定事項

- 開催概要 日時 : 平成 27 年 9 月 20 日 (日) 場所 : 京都テルサ
学術集会長 羽賀 博典 京都大学医学部附属病院 病理診断科
副学術集会長 岸本 光夫 京都府立医科大学附属病院 病院病理部
副学術集会長 豊山 浩祥 京都桂病院
- 企画内容
(ア) 特別講演
山田 泰広 先生 (京都大学 iPS 細胞研究所 (CiRA))
(イ) ランチョンセミナー 協賛 : 日本ベクトン・ディッキンソン

講演：「悪性胸膜中皮腫（MPM）の細胞像や組織像と予後との関係について」（仮）

講師：鷹巣 晃昌 先生（兵庫県立尼崎病院 病理診断科）依頼・承諾済み

(ウ) テーマ指定演題『各臓器における LBC 法導入メリットと従来法と比べた細胞像の見方捉え方』

(エ) スライドカンファレンス <教育的希少例> 4題

※詳細は別紙

2. 協議事項

- 指定演題について
 - 和歌山県から LBC 導入が進んでいないので、演者の推薦できずの連絡があったため、大阪府から演者を依頼する
 - 司会は、南口先生と演者選出できなかった和歌山県から 1 名とする

- スライドカンファレンスの座長
 - 岸本光夫専門医会長、豊山浩祥検査士会長とする

- ホームページ制作について
 - 30 万円の見積もりで京都臨床細胞学会と近畿連合会学術集会の制作を行う
 - 京都臨床細胞学会のランニングコストはいくらか？ ⇒ 10 万円を超えるようであれば予算的に難しい
 - 業者については、相見積をとって公正に行う

- 今後のスケジュール
 - 次回（夏の学術集会時幹事会では、業務分担について検討する